平成29年度 都立学校・学校経営シート

		一尺 即五	<u> </u>	_		I		1								
校	都立八王子桑志高等学校	全日制課程				大 価	-	53% <mark>短大</mark> 译格·検되	期学	3% <mark>専学</mark> 得意技		22% 就 旨定校推薦			の他 一般受験	6% も増加
章	日本初「産業科」として充実の施設設備		基		な部活動		自転車第 写真部(競技部(全国コン	関東大会 ノクール	(*) 全[出展)	国大会出 ③美術	出場 H28 所部(全国 護者満足	年高校 大会出	新人大 展)	会総合2	2位)
_	所 在 地 〒 193-0835 八王子市千人町四丁目8番1号 (1) JR中央線「西八王子駅」下車 徒歩10分	042-663-5970	本	入	募集人員	推	票:デザ	イン21/	名・クラフ /49名・	/ኑ10/	名・システ ト25名・	テム情報: システム(ザイン 3.0	0名・ヒ 青報25	゙ジネス	情報21:	名 B49名
	ア ク セ ス (2) 西東京バス・京王バス「桑志高校」下車 徒歩5分 (3)		-	学者		27 年 度	推薦	クラフト システム ビジネス	1. 70 2. 60	28 年 度	推薦シ	プラフト 3. 1 ステム 2. 6	0 0 年	推薦	クラフト システム ビジネス	2.70 3.60
本	学 科 (年 米 科 (デザイン分野・クラフト分野・システム情報分野・ビジネスト 在 籍 生 徒 数 総数628 名(男子319 名、女子309 名)	青報分野)	情	選		入学生	*** -	デザイン	2. 52	入 学	<u></u>	計 2.7 デイン 1.2	6 7 学	244 1		2.87 1.69
情	教育課程の 4分野各々の専門性と得意技の習得、価値ある多様な資料 徴 戦、専門性を見据えた大学などへの進学、IT・財務等を共	:通に学習する。 	報	抜情		=	学力 検査	システム ビジネス	1.96		チガ 検査 ビ	ステム 1.6 ジネス 1.2 計 1.3	8 4	学力 検査	システム ビジネス	2.16
報		万円) 2,584 ブレザー(グレー)	-	報	の 特 徴	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		ーツ等特	· - 別推薦		:車競技	()	,	たび主		1.01
少人数でのきめ細かい指導 「本																
							今	年度の	収組と自	己評	価					
標①	教科会機能強化、分かりやすく工夫された授業を実践 2. 知識・スキルの定義と課題解決力育成	1 授業を「理解でた。 2 資格取得に関 試験17名、ITパス 3.朝読書の効果に り言語活動の充実	してに ポー こ対す	よ商 ト27 トる	業系の全商1 名の合格を3 生徒の肯定的	└級3ラ 実現し	冠以上が た。 自宅	322名取行 22名取行 2学習の行	导、日商紹 習慣を定	奪記2編 着させ	吸10名を 、学力・ス	はじめ、基 スキルの更	本情報!なる向」	支術者7 こを目指	名、同午す。	前免除
標 ②	得意技育成と大学進学への学力保証の両立 2. キャリアデザイン・進路指導の充実、主体性の育成 ①3年間を見通すキャリアデザインの実践 ②進路指導部主導の統一性ある進路指導 ③TPOに応じたマナー指導 ④生徒主体の学校行事実施	1.四年制大学志宝学2名、青山学院に 10名が合格。就職験的プログラムを等 2.「規範意識向上については改善率協働する力を育成	大学! え希望 実施し を100g した。	1名21名21名21名21名21名21名21名21名21名21名21名21名21	、中央大学1: 27名は全員追 更に内容の充 交」に指定され 成などの成果 現範」が「押し	名、決決に実に、決けい。	は大学 は定、公司 図られた 校的な耳 り、近隣 りではな	2名、日 第員に5名 た。 対組の結 対らもよい た、生徒の	東駒専に名が合格果、校内、評価を2)内面に2	9名、多 した。キ での挨 得てい 浸透し	多摩美術 デャリアデ 拶や職員 る。行事は 自然に表	大学・武蔵デザインでに 学名人室時 の自主的説 現されるも	野美術 tNPO等 のマナ・ 運営等の のとなる	大学・女の外部。 一が向」 か指導を済 なよう指導	子美術大人材を活り上し、服装 直じ言語に取り組	学に計 用し、体 頭髪等 能力や
目 標 3	産業科としてのより一層の基盤確立・募集対策活動の更なる充実 1. 地域産業界との連携等産業科としての特色ある取組を進める 2. 部活動活性化、体力向上を図り、知徳体バランスのとれた人材を育成 3. 全教職員・全生徒一丸となり、組織的計画的に広報活動を実践 1. 八王子市の起業家、地元商店街との連携授業を実施した。いちょう祭りへのボランティア参加は11年目となった。 2. 資格取得・検定結果を活かし、得意技をアピールして推薦入試で合格する生徒が多数存在する。1日7時間授業実施により普通科目にも力を入れている。 3. 自転車競技部が高校総体に出場9回目を達成、美術部の全国大会参加、ワープロ競技大会全国大会参加と全国レベルの活躍を遂げた。															
数	今年度の数値目標の	今年度の数値目標の内容					度		F度 東海		3年度	今年			31年度	
値						1標 70	実績 72	<u>目標</u> 70	実績 78	<u>目標</u> 70	実績 80		実績 79	日標	目標	目標
目		目標② 現役進路決定率:95%以上				90	97	90	97	95	94	75 95	94			
標				F.		35 35	85	85	87	85	86	85	82			
					(- 50		_ ~!	50	0.0	50	\ <u></u>			